

人と動物が幸せに暮らす社会の実現プロジェクト

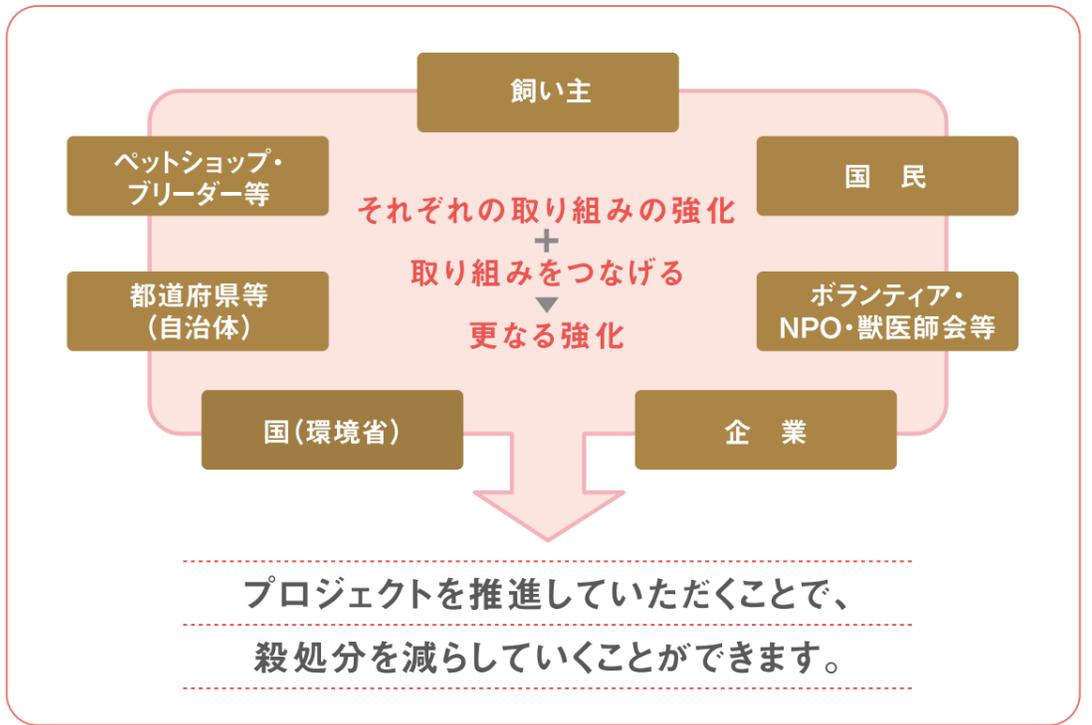
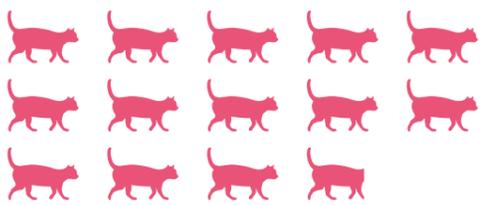
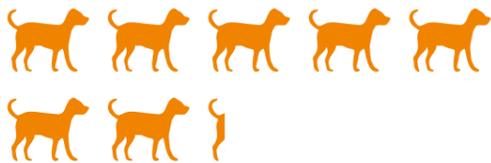


動物は、私たちの生活を様々なかたちで豊かにしてくれ、時には家族と同じように人間にとってかけがえのない存在です。
このプロジェクトでは、動物の命を大切に、やさしさあふれる人と動物が共生する社会の実現を目標に、犬と猫の殺処分をできる限り減らし、最終的にはゼロにすることを目指します。

無責任な飼い主による飼育放棄や迷子、所有者がいなかったりして、自治体の動物愛護センターや保健所に引き取られる犬や猫の数は、年間21万頭にもものぼり、その8割近くが、やむを得ず、殺処分されています。

平成24年度
全国の犬・猫の引き取り数

21万頭



ペットを飼う前に	<p>家族で話しましょう</p> <p>ペットを飼う前に十分家族で話し合い、考えましょう。また、そのペットについて学び、準備しておきましょう。</p>	<p>自治体からの譲渡も考えてみましょう</p> <p>ペットを入手する選択肢のひとつとして自治体等からの譲渡(保護犬・猫)を検討しましょう。</p>	<p>しっかり説明を受けましょう</p> <p>飼うペットを自分の目でしっかりと確認し、販売業者から、その動物の病歴や飼い方、寿命や不妊去勢手術についての説明を受けましょう。</p>	<p>飼わないという選択肢もあります</p> <p>最期まで飼う自信と覚悟がなければ、飼わないことが正しい選択です。</p>	<p>その他みなさんに守っていただきたいこと</p> <p>無責任な餌やりは行わない</p> <p>かわいそうだからと、所有者のいない猫に無責任に餌をやることで、不幸な命を生み出すこともあります。</p>
	ペットを飼い始めたら	<p>最期まで責任を持とう</p> <p>健康管理に注意し、ルールやマナーを守り、ペットがその命を終えるまで、責任を持って適切に飼いましょう。</p>	<p>逸走防止に努めよう</p> <p>ペットが迷子にならないよう、外出する時は必ずリードやケージを使いましょう。また、扉の閉め忘れ等の確認も重要です。</p>	<p>連絡先を明示しよう</p> <p>ペットの飼い主が分かるように、マイクロチップの装着や飼い主の名前・連絡先を明記し、首輪などにつけておきましょう。</p>	<p>むやみな繁殖を抑えよう</p> <p>適切に飼うことのできる数を保つことは飼い主の責任です。必要に応じて不妊去勢手術などの繁殖制限措置を行いましょう。</p>



みなさんで一体となって取り組みを推進していきましょう!

人と動物が幸せに暮らす社会の実現プロジェクト 環境省 動物愛護管理室 <http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/project/> <http://www.env.go.jp/nature/dobutsu/aigo/index.html>

